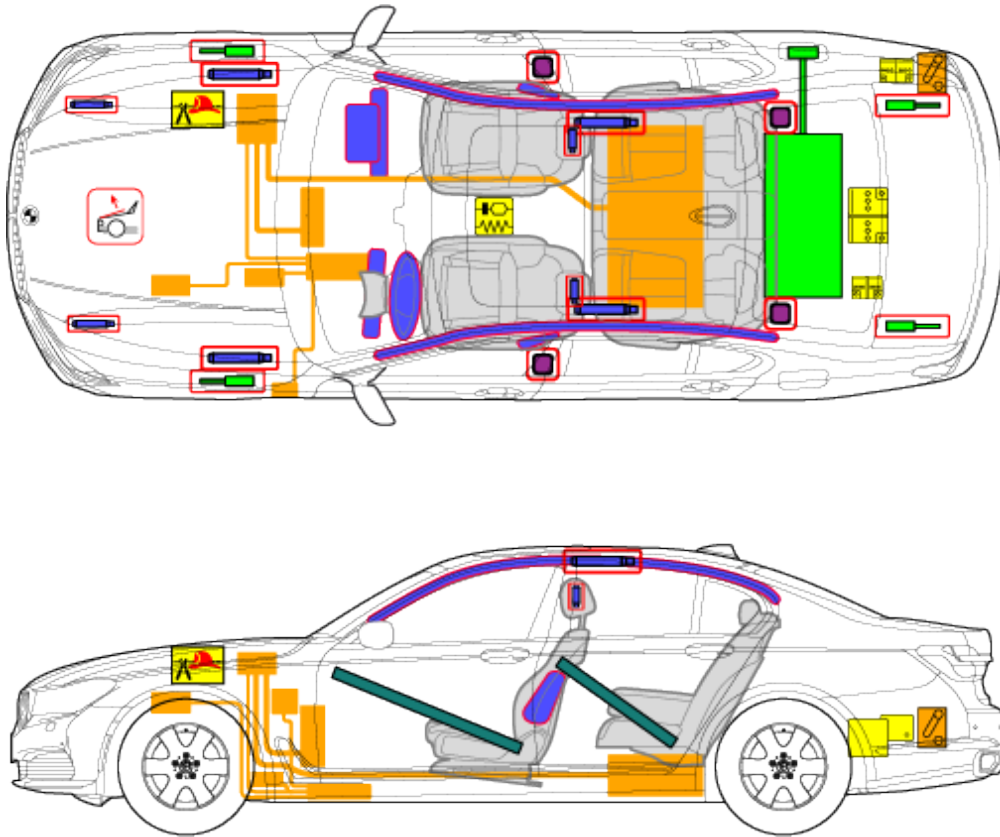




BMW 7 G11/G12 PHEV
セダン (左ハンドル車)
2016 以降年 07月以降



	エアバッグ		ガスジェネレーター		シートベルトテンショナー		SRSコントロールユニット		アクティブ歩行者保護システム
	転倒防止システム		ガスショックアブソーバー/プリロードのかかったスプリング		ボディ補強		注意ゾーン		高電圧用スイッチ (切断ソリューション)
	低電圧バッテリー		低電圧コンデンサー		フューエルタンク		天然ガスタンク		セーフティバルブ
	ハイボルテージバッテリー		ハイボルテージケーブル/コンポーネント		高電圧用スイッチ		高電圧ヒューズ		高電圧コンデンサー

この概要では、車両の最大装備を示しています。

D番号	バージョン番号	バージョン日付	ページ
WBA-G11/G12 PHEV L	5	08/2017	1

© 2017 ミュンヘン、ドイツ

重要: 詳細は救急ガイドを参照。

考えられる識別用特徴および詳細

⚠ 危険

ハイボルテージシステム。

ハイボルテージシステム内には高い電流が流れています。感電による生命の危険があります！

- ハイボルテージコンポーネントには触れないこと。
- 次のハイボルテージ車両に対する識別用特徴に注意してください。

識別用特徴

- 左右のCピラーのeDriveレタリング
- 左フロントフェンダーの充電コネクター
- 充電コネクター下の「i」
- モデルエンブレムは「e」で終了
- eDrive付きエントランスカバーモールド



車両が動き出さないようにロックします

ボタン「P」を押します。



電動パーキングブレーキスイッチを上方向に引きます。



駆動部とハイボルテージシステムの作動解除 (無電圧状態に切替え)

(イグニッションおよび 12V バッテリーに手が届く)

i 技術的追加情報

基本的に 12V バッテリーのマイナス極とハイボルテージ安全スイッチを分離する必要があります。

i 技術情報

事故時には通常、ハイボルテージシステムは自動作動停止します。

エンジン作動中かメーターパネルの表示が作動している状態で「START STOP」ボタンを押し、イグニッションのスイッチをオフにします。



ハイボルテージシステムをオフにする - 自動車のボディ後部周辺

トランク リッドを開き、右側サービスフラップを取り出します。サービスフラップの背後には、ハイボルテージ分離個所(1)用コネクターがあります (サービス ディスコネクト)。

ロック解除には下方へ押し引き出します(2)。コネクターを矢印方向へ引き離す(3)。

ポア (4) が完全に可視なら、ハイボルテージシステムは作動解除されています。

意図せずハイボルテージシステムを作動させることのないように、この開いたポア(4)に南京錠などを取り付けることができます!

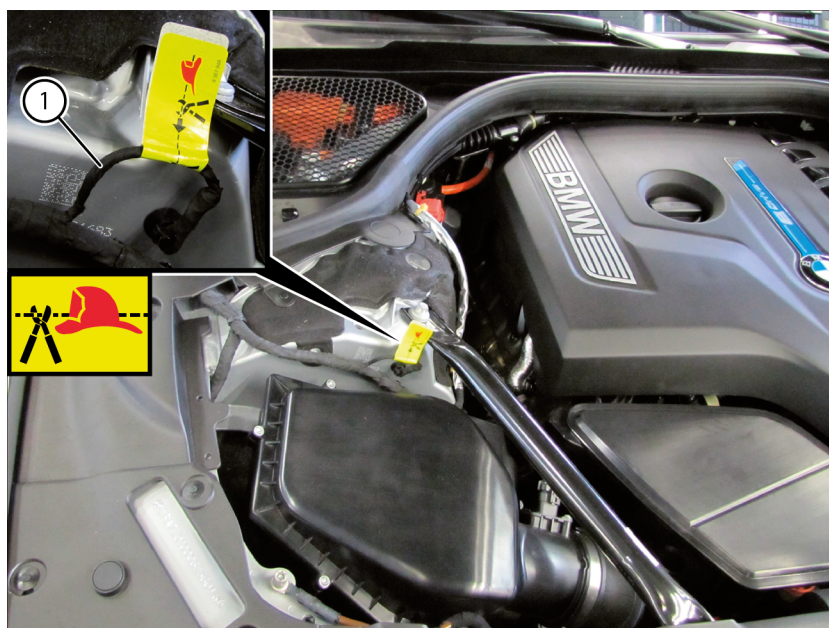
注意事項: コネクターは完全に分離できません。



ハイボルテージシステムをオフにする - 自動車のフロント部分

ボディ後部周辺のハイボルテージ分離個所に手が届かない場合、ハイボルテージシステムをフロント部分にある二つ目のハイボルテージ分離個所(切断処理)でオフにする必要がある。

フロントフードを開いてハイボルテージ分離個所(切断処理)用ケーブル(1)を切断する。ハイボルテージシステムがオフになる。



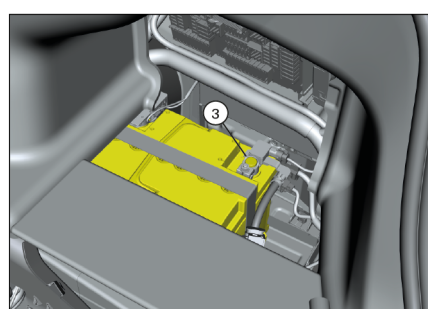
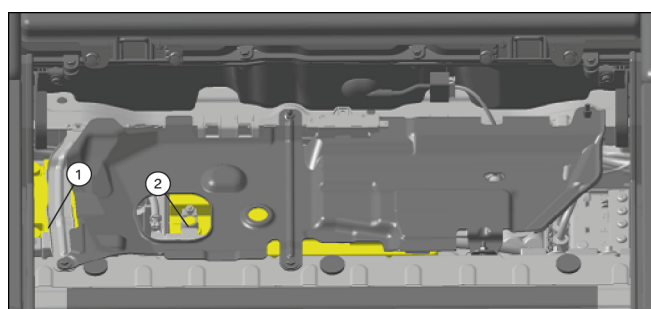
12Vバッテリーのマイナス端子の分離

車両トランクリッドでのカバーの除去後、12Vバッテリーはアクセス可能です。



バッテリー マイナス配線(1, 2, 3)を外し、上方へ抜き取る。

接触を防ぐため、バッテリー マイナス配線とバッテリー マイナス端子を覆ってください。



ハイボルテージ コンポーネントの識別ラベル

ハイボルテージバッテリーの識別ラベル(ハイボルテージバッテリーは、車両ボディ床下にある):



残りのハイボルテージコンポーネントの識別ラベル:



ハイボルテージケーブルの識別ラベル(1)(絶縁体/ジャケットがオレンジ):

